

高知市地域内連携協議会 活動紹介集



地域コミュニティの再構築

～高知市型共生社会の実現に向けて～

高知市市民協働部 地域コミュニティ推進課

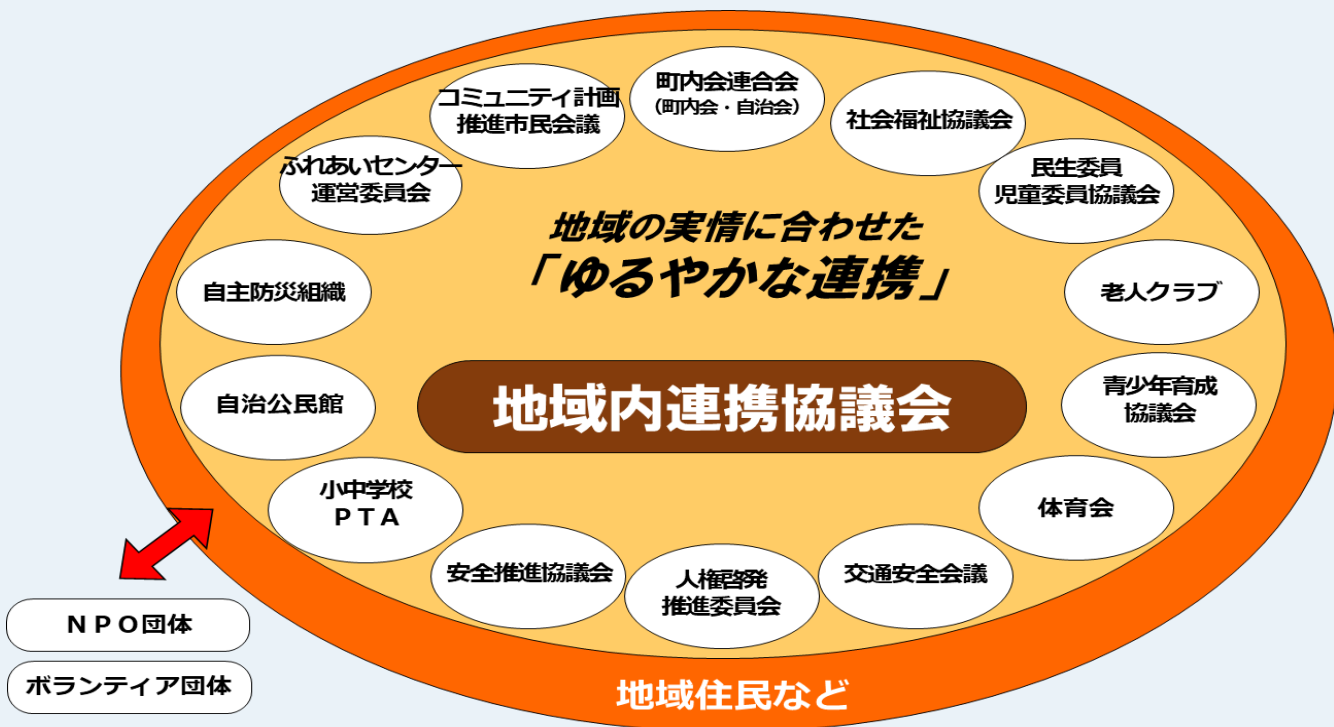
令和8年6月発行

はじめに

地域内連携協議会とは？

おおむね小学校区を範囲に、地域内で活動する個人・団体・事業者などがゆるやかにつながり、地域内の現状や課題を共有するとともに、課題の解決に向けて地域内でお互いに連携・協力していくための「地域連携のプラットフォーム（基盤）」となる組織です。

▼地域内連携協議会のイメージ



● 概要

- 1 活動範囲は概ね「小学校区」
- 2 地域の各種団体で構成 (ゆるやかな連携を推進するため)

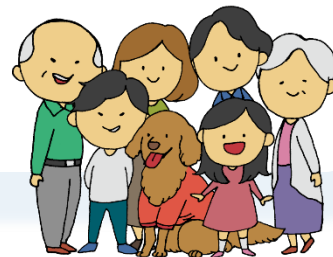
● 設立数 ※令和8年5月末時点

31団体 $\frac{32}{41}$ (小学校区)

※介良・介良潮見台小学校区は2校区で1つの連携協議会

● 役割

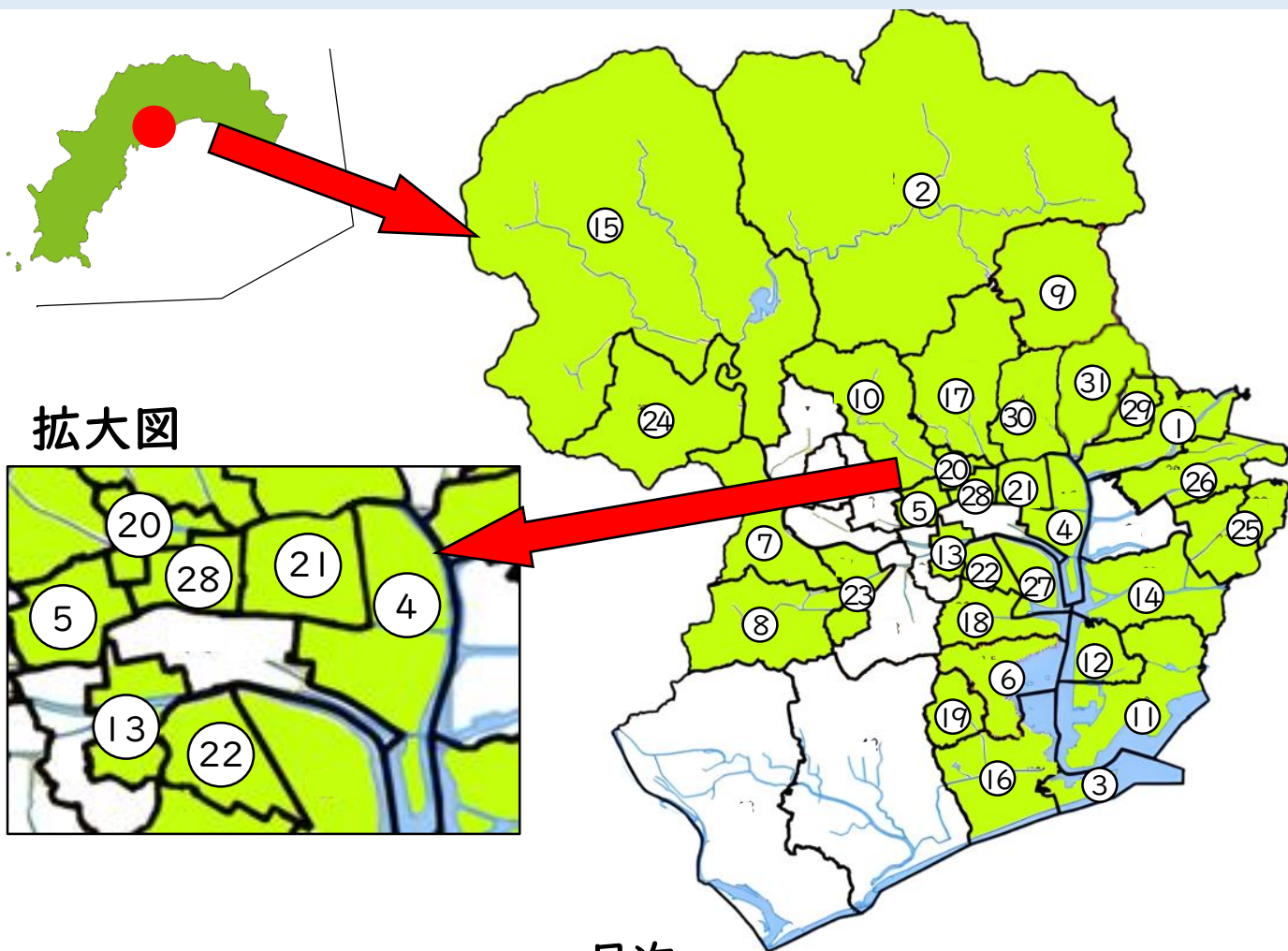
- 1 情報共有：各種団体の取組・課題等の情報共有
- 2 相互協力：各種団体の連携による負担軽減
- 3 課題把握・検討：課題の把握・検討による地域の活性化



持続可能なまちづくりへ



高知市 位置図



目次

1	布師田の未来を考える会	1P
2	土佐山夢づくりの会	2P
3	浦戸まちづくり連携協議会	3P
4	下知地域内連携協議会	4P
5	小高坂各種団体連携協議会	5P
6	よこせと連携協議会	6P
7	朝倉小学校区地域内連携協議会	7P
8	朝倉第二小学校区地域内連携協議会	8P
9	久重地域連携協議会	9P
10	初月まちづくり連携活動協議会	10P
11	三里まちづくりの会	11P
12	十津ふるさと会	12P
13	第六ふれあいネットワークの会	13P
14	五台山地域連携協議会	14P
15	鏡地域連携協議会	15P
16	長浜・御豊瀬連携協議会	16P

17	秦地域連携協議会	17P
18	潮江南地域連合会	18P
19	横浜新町小学校区地域内連携協議会	19P
20	一ツ橋連携協議会	20P
21	こうようネットワーク	21P
22	潮江小学校区連絡協議会	22P
23	鴨田小学校区地域内連携協議会	23P
24	なめがわ連携協議会	24P
25	介良地区連携協議会	25P
26	大津まちづくり連携協議会	26P
27	潮江東小学校区地域内連携協議会	27P
28	江ノ口連携協議会	28P
29	一宮東連携協議会	29P
30	いずみの森連携協議会	30P
31	一宮小学校区連携協議会	31P
	地域内連携協議会への支援	32P

布師田の未来を考える会

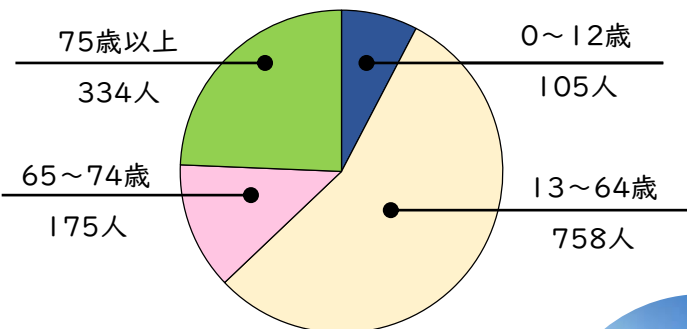
地域情報

●地理・地形

海拔の低い平野。北西部に山があり、中央に国分川が流れている。

●校区基礎データ

人口	1,372人
世帯数	718世帯
高齢化率	37.10%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



史跡看板設置及び北山管理

●内容

「緑の田畑広がる美しい故郷の風景を子どもたちの目に焼き付け、帰ってきたい場所、愛する故郷になってほしい」という想いのもと、老朽化した史跡看板の取替えや北山ハイキングコースの整備を実施しているもの。

●成果

地域のイベント等でも活用されており、地域の子どもたちにも親しまれている。

協議会の説明

●設立年月日 平成17年9月8日
(認定年月日 平成24年7月2日)

●代表者 安岡 孝晃

●会員数 19団体程度

活動拠点 布師田ふれあいセンター

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

布師田の文化の保存
史跡看板設置及び北山管理
アサギマダラ生息地の整備
ふれあい広場保守管理
正月飾り作り教室

▼主体

連携協議会
連携協議会
連携協議会
連携協議会
連携協議会



正月飾り作り教室

●内容

門松と寄せ植えの2種類の飾り作りを実施しているもの。門松は竹の切り出しから行っている。

●成果

地区内全体から参加者が集まり、幅広い年齢層の参加があった。知らない者同士だった方たちがお互いを知るきっかけとなり、地区内の住民が同じ正月飾りで新年を迎えることに、同じ地域の住民としての一体感やつながりを感じるようになった。

土佐山夢づくりの会

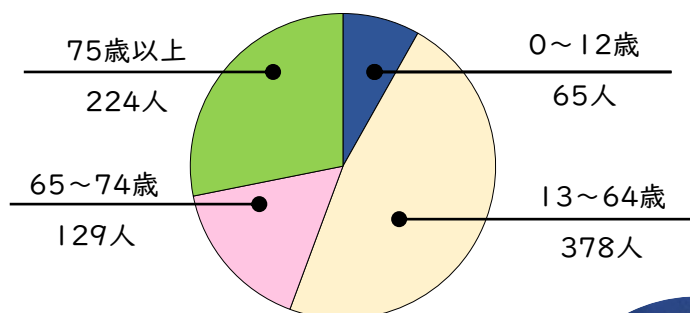
地域情報

●地理・地形

高知市の北東部、鏡川の現流域に位置し、鏡ダムの重要な水源地となっており、温暖な気候である。

●校区基礎データ

人口	796人
世帯数	385世帯
高齢化率	44.35%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



4.29 とさやまの日

●内容

土佐山村が発足し、第1回の村議会が開かれた日に、実践発表や特別講演及び交流会を行うもの。

●成果

学びを通して、人と人、団体と団体が結びついた。地域ぐるみでの社会学一体教育によるまちづくりの推進ができた。土佐山郷土愛が育った。

協議会の説明

●設立年月日 平成22年7月3日
(認定年月日 平成25年4月29日)

●代表者 山本 和正

●会員数 52団体程度

活動拠点 土佐山公民館

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

地域内連携促進事業
地域の担い手交流事業
地域環境美化事業
生涯学習まちづくり
土佐山地域活性化計画
地域広報

▼主体

連携協議会
連携協議会
連携協議会
連携協議会
連携協議会
連携協議会



土佐山地域活性化計画検討事業

●内容

令和2年に策定した土佐山地域活性化計画の実現に向けた実施計画等の検討を行い、持続可能な地域づくりを進めるための具体的な活動について協議を行うもの。

●成果

土佐山の抱える課題や振興方策について改めて地域住民の意見を集約整理しまとめることができた。

浦戸まちづくり連携協議会

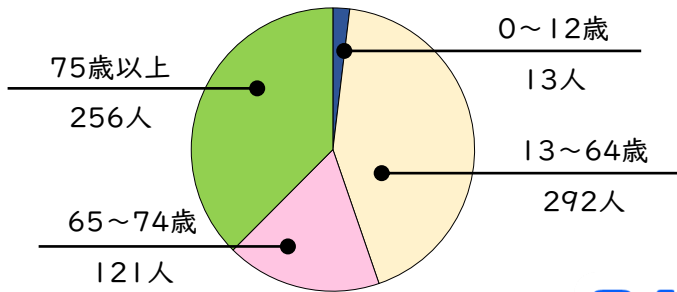
地域情報

●地理・地形

市内の南西部、土佐湾に面する浦戸湾の湾口左岸にあたる。西に長浜に面する。地区を南北に分けるように浦戸山がある。3方が海で桂浜が所在する。

●校区基礎データ

人口	682人
世帯数	411世帯
高齢化率	55.28%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくのイチオシ!活動



浦戸の夏祭り共催事業



浦戸まちづくり連携協議会
ホームページ

●内容

浦戸の一大イベントである浦戸の夏祭りを共催し、多世代が集う祭りのにぎわいと活性化を応援するもの

●成果

舞台設置に係る資金面での補助や、準備・当日・撤収の協力などを行い、伝統あるイベントの継承と住民相互の交流ができた。

協議会の説明

- 設立年月日 平成25年6月29日
(認定年月日 平成26年1月29日)

- 代表者 徳廣 賢一

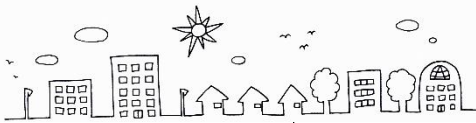
- 会員数 20団体程度

活動拠点 浦戸ふれあいセンター
浦戸東南浦公民館



- 取組事業（一部抜粋）

▼事業名	▼主体
にぎわい創出事業	連携協議会
ホームページの更新	連携協議会
見守りカメラの管理	連携協議会
浦戸の夏祭りの共催	実行委員会



にぎわい交流事業

●内容

地域内外の人々が集い、交流し、新たなつながりとにぎわいを創出するための事業として開催するもの。

●成果

ピザ窯で焼いたピザを食べる交流会や音楽教室の開催で、地域住民の交流を促進した。

下知地域内連携協議会

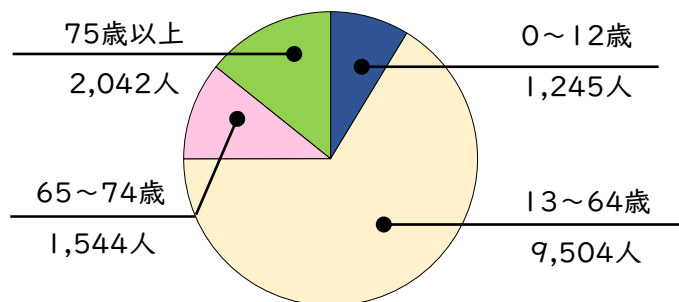
地域情報

●地理・地形

校区南側を鏡川、北部を久万川、東部を国分川、中部を江ノ口川が流れており、高台はなくほぼ平地となっている。

●校区基礎データ

人口	14,335人
世帯数	8,366世帯
高齢化率	25.02%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



つながろう下知事業～ヒト・モノ・コト～

●内容

下知地域の人たちが集まり、お互いを知るきっかけとなることを目的として開催したもの。

●成果

本事業を通じて地域の人たちが集まり、お互いを知るきっかけとなった。地域の人たちが顔見知りになることによって、下知コミュニティの再構築につながった。



しもぢCH

協議会の説明

●設立年月日 平成26年10月8日
(認定年月日 平成26年10月17日)

●代表者 國見 俊介

●会員数 33団体程度

活動拠点 下知コミュニティセンター

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

つながろう下知事業
～ヒト・モノ・コト～

ホームページの保守・管理
ラジオ体操

▼主体

連携協議会

連携協議会

連携協議会



ラジオ体操

●内容

平成27年から行われているラジオ体操は、地域の方の健康の保持増進を図ることを目的としたもの。

●成果

地域住民同士の健康の保持増進に加えて、地域住民の交流の場になった。

小高坂各種団体連携協議会

地域情報

●地理・地形

河川の堆積作用により形成された平坦な地形。県道弘瀬高知線が南北に通っており、この道路の東西に市街地が形成され、高知市中心市街地の1つとなっている。

●校区基礎データ

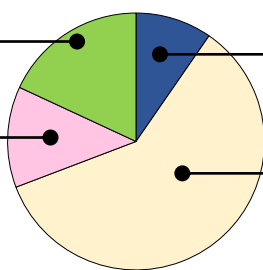
人口	8,484人
世帯数	4,567世帯
高齢化率	30.79%

75歳以上

1,534人

65～74歳

1,078人



0～12歳

817人

13～64歳

5,055人

【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



受賞者祝賀会

●内容

小高坂地域で活躍した人を、地域の皆で称える「受賞者祝賀会」を開催するもの。

●成果

地域の皆で活躍した人をたたえることができ、地域のために頑張る気持ちがより強くなった。

協議会の説明

●設立年月日 昭和58年10月28日
(認定年月日 平成27年7月7日)

●代表者 守屋 文貴

●会員数 17団体程度

活動拠点 小高坂会館

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

ふるさと小高坂まつり

受賞者祝賀会

支え合い会議

連携協議会
実行委員会

連携協議会

連携協議会



ふるさと小高坂まつり

●内容

親子のふれあいを大切にし、青少年の健全な育成を願い、地域住民の親睦を図ることを目的に「ふるさと小高坂まつり」を実施した。

●成果

当日は大勢の方が参加し、小高坂地区の活性化にもつながった。

よこせと連携協議会

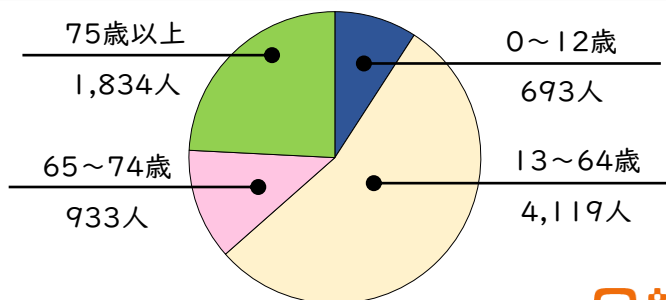
地域情報

●地理・地形

高知市の南部に位置し、北部に鷲尾山や宇津野山、南部にツヅキ島、衣ヶ島、玉島が浮かぶ浦戸湾に沿って市街地が広がっている。

●校区基礎データ

人口	7,579人
世帯数	3,818世帯
高齢化率	36.51%



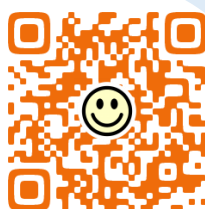
【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



よこせと海辺のにぎわい市



よこせと連携協議会
ホームページ

●内容

地域のにぎわいの場を創出するため、子どもからお年寄りまで誰もが楽しめる催しを企画し、地元の瀬漁港を会場に開催しているもの。

●成果

域外からの参加者を招くことにより、より多くの企画ができ、他地域との交流も生まれた。イベントを通じた人と人との繋がりが次世代の人材育成や防災力の向上に繋がった。

協議会の説明

●設立年月日 平成27年7月22日
(認定年月日 平成27年8月5日)

●代表者 丸岡 圭郎

●会員数 18団体程度

活動拠点 瀬戸東町公民館
横浜小学校

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

行事カレンダーの作成・配布
よこせと海辺のにぎわい市
サマーフェスティバル
in YOKOHAMA
浦戸湾海洋調査ニロギ釣り
南嶺ハイキング

▼主体

連携協議会
連携協議会
連携協議会
連携協議会
連携協議会



浦戸湾海洋調査ニロギ釣り

●内容

横浜小学校区、新町小学校区に住む子どもから保護者まで幅広く交流し、相互の親睦を深め浦戸湾に生息する魚の生態を知るために開催するもの。

●成果

浦戸湾の魚種や年ごとの漁獲などの変化を調べ、自然環境の持続可能な実現に努めた。

朝倉小学校区地域内連携協議会

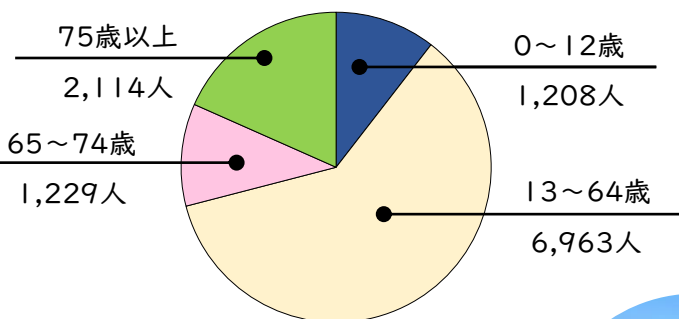
地域情報

●地理・地形

西は城山、北は鏡川に囲まれ、平野部に住宅が集中している。

●校区基礎データ

人口	11,514人
世帯数	6,209世帯
高齢化率	29.03%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



朝倉こども秋まつり

●内容

朝倉地区の子どもたちが、楽しみながら子供同士、さらに地域住民との交流を深めるイベント。子どもたちが参加できる体験学習や模擬店、クラブ紹介などを行う。

●成果

子どもたちが地域住民と一緒に楽しむことができ、多世代での交流につながった。



協議会の説明

●設立年月日 平成27年9月17日
(認定年月日 平成27年9月30日)

●代表者 西 洋介

●会員数 40団体程度

活動拠点 朝倉ふれあいセンター

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

陸軍墓地清掃
朝倉こども秋まつり
朝倉中学校防災学習発表
朝倉防災フェスタ
区民運動会

▼主体

連携協議会
実行委員会
朝倉中PTA
連合防災会
体育会



陸軍墓地清掃

●内容

朝倉第二小学校区地域内連携協議会、老人クラブ連合会、朝倉中学校と共同で行う。清掃を通して住民同士の交流を深め、戦争の歴史を学び継承するもの。

●成果

清掃を通し、世代間の交流促進や地域の子どもたちに戦争について考える機会を設けられた。

朝倉第二小学校区地域内連携協議会

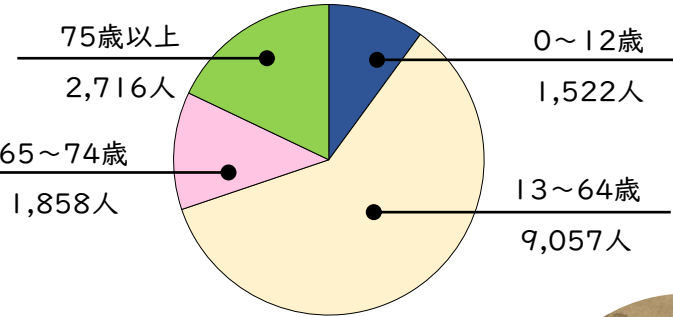
地域情報

●地理・地形

西と南は山に囲まれ、土佐道路沿いの平野部に生活圏が集中している。

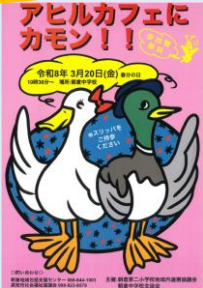
●校区基礎データ

人口	15,153人
世帯数	7,871世帯
高齢化率	30.19%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくのイチオシ!活動



地域課題把握部会・地域カフェ

●内容

地域の課題を解決するために話し合うことを目的としたもの。令和6年度からは、高齢者の集いの場の創出を目的とした地域カフェ「あひるカフェ」を開催している。

●成果

会員が普段気になっている課題や懸念点等について整理され、これからの活動の方針の決定につながった。

協議会の説明

●設立年月日 平成27年9月24日
（認定年月日 平成27年9月30日）

●代表者 岡林 俊司

●会員数 38団体程度

活動拠点 朝倉総合市民会館

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名	▼主体
陸軍墓地清掃	連携協議会
朝倉こども秋まつり	実行委員会
地区民運動会	体育会
朝倉防災フェスタ	連合防災会
地域課題把握部会	連携協議会
あひるカフェ	連携協議会



朝倉防災フェスタ

●内容

朝倉地区連合防災会の主催で、子どもや保護者が参加できる防災体験やセミナーを実施したもの。

●成果

親子での参加が多く見られ、様々な防災体験を通して住民の防災意識の向上がみられた。

久重地域連携協議会

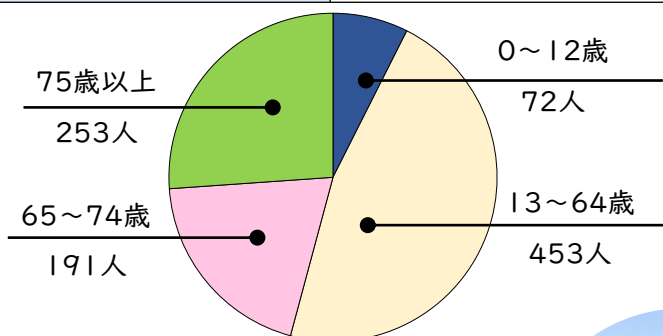
地域情報

●地理・地形

自然豊かな里山で、農林業を中心とした土地利用がされている。

●校区基礎データ

人口	969人
世帯数	497世帯
高齢化率	45.82%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



久重豊穰祭

●内容

久重地域の産業や文化・芸術振興、地域内外の交流促進を目的として、餅投げや各種ステージ発表、地元農産物の出店等が行われた。

●成果

連携協議会設立10周年の記念式典もあわせて行われ、祝賀ムードの中、地域内外から多くの来場者があり、世代を超えた交流が生まれるなど、大変にぎわった。

協議会の説明

- 設立年月日 平成27年12月4日
(認定年月日 平成27年12月10日)

- 代表者 武林 由希子

- 会員数 29団体程度

活動拠点 久重小学校

- 取組事業（一部抜粋）

▼事業名

久重里山まつり・久重豊穰祭
久重地域もたもた旅行
春の七草フェスタ

▼主体

実行委員会
連携協議会
連携協議会



公式HP



公式Instagram



公式facebook



春の七草フェスタ

●内容

新春に地域の子どもたちと地元で生息する七草採取を楽しみ、七草粥で無病息災を願う里山ならではの事業

●成果

参加者に楽しく里山体験をしてもらい、里山保全の意識を高めてもらうことができた。

初月まちづくり連携活動協議会

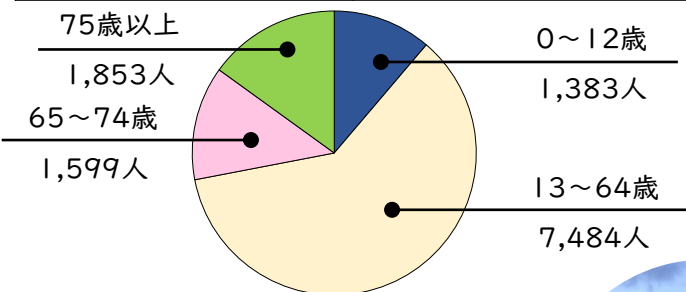
地域情報

●地理・地形

南部に久万川の支流・紅水川が、北部に久万川が流れている。河川の堆積作用により形成された平坦な地形。

●校区基礎データ

人口	12,319人
世帯数	5,785世帯
高齢化率	28.02%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



水泳教室

●内容

各種団体と協力・連携しながら、地域が主体となって「水泳教室」を開催したもの。

●成果

日本スポーツ協会公認スポーツ指導員に指導を依頼し、小学生や地域の人でも参加できる「命を守るための水泳教室」を開催できた。

水泳教室を通じて、地域内のつながりをつくることができた。

協議会の説明

●設立年月日 平成25年3月22日
(認定年月日 平成27年12月14)

●代表者 松井 成起

●会員数 44団体程度

活動拠点 初月ふれあいセンター

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

各種団体の交流会
みかづきまつり
水泳教室
会報「みかづき」の発行

▼主体

連携協議会
実行委員会
体育会
連携協議会



会報「みかづき」の発行

●内容

地域の情報や団体の紹介等を1枚で記載した広報紙を配布するもの。

●成果

地域団体の活動紹介などを地域住民に周知することができた。

初月まちづくり連携活動協議会の活動を認知してもらえるツールとなった。

三里まちづくりの会

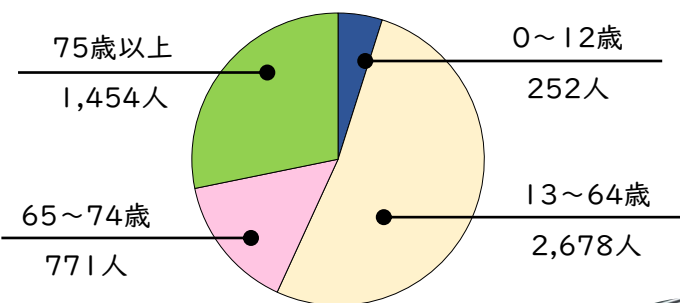
地域情報

●地理・地形

北部には葛目山等からなる山地や丘陵地を背に、南部は太平洋に接している。

●校区基礎データ

人口	5,155人
世帯数	3,058世帯
高齢化率	43.16%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



みさとフェア

●内容

地域の各団体と協力して、地域の防災意識を高めるために防災に関するステージ発表や体験ブース、展示などを行う防災イベント。

●成果

およそ800人が来場し、子どもから高齢者までが、楽しみながら災害時の対応を学ぶことができた。



協議会の説明

●設立年月日 平成27年12月1日
(認定年月日 平成28年1月20日)

●代表者 西森 茂

●会員数 32団体程度

活動拠点 三里ふれあいセンター

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

むかしの三里写真展
みさとフェア
龍馬マラソン応援事業
むかしの三里見学会

▼主体

連携協議会
三里みらい会議
連携協議会
三里史談会



むかしの三里写真展

●内容

地域の方が保存していた昔の三里の風景や人々の暮らしを収めた古い写真のネガを還元し、三里の歴史を伝える写真展を開催したもの。

●成果

三里地域の先人たちの想いを次世代へとつなぐきっかけとなるとともに、地域や世代を超えた多くの方々が出会い、学び、交流することができた。

十津ふるさと会

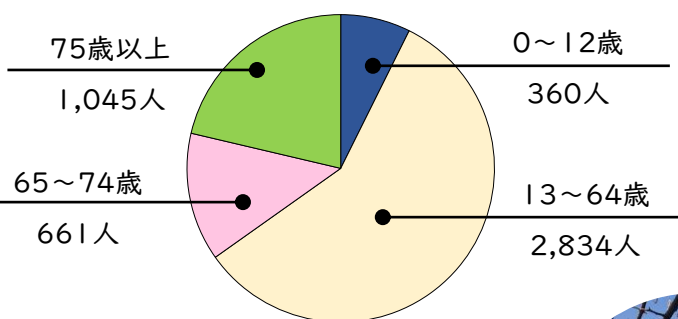
地域情報

●地理・地形

大畑山や大平山などの山地や丘陵地のふもとの多くで、土砂災害危険箇所指定されている。

●校区基礎データ

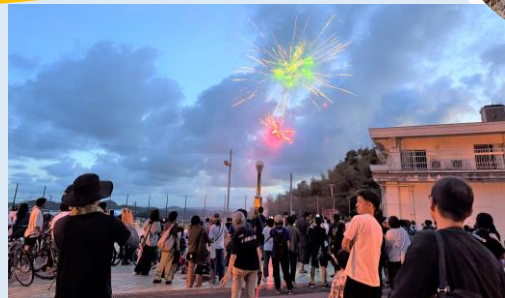
人口	4,900人
世帯数	2,496世帯
高齢化率	34.82%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



十津夏祭り

●内容

地域最大のイベントを目指し、ふるさと会総力をあげて取り組み、一体感を醸成するもの。

●成果

地域の構成各団体、地域住民、児童、保護者、教職員と協力し合えた。

季節行事の継承と子どもたちの思い出作りに寄与し、多数の近隣住民の参加もあり多世代交流を図ることができた。

協議会の説明

●設立年月日 平成28年2月10日
（認定年月日 平成28年2月18日）

●代表者 宮内 秀明

●会員数 34団体程度

活動拠点 十津小学校

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

▼主体

夏休み体操教室	地区児童会
十津道クリーンアップ大作戦	連携協議会
みさとフェア	三里みらい会議
十津夏祭り	十津小PTA
餅つき大会	青少協
節分豆まき大会	連携協議会



節分豆まき大会

●内容

地域の住民と、十津の子どもたちが一堂に会し、節分豆まきを行う。昔ながらの伝統行事を通して様々な顔が集まり、地域の一体感を高めるもの。

●成果

地域の構成各団体と協力し合えた。

子どもたちにも冬のお祭りとして認知されてきており、地域住民の参加も増えてきている。

第六ふれあいネットワークの会

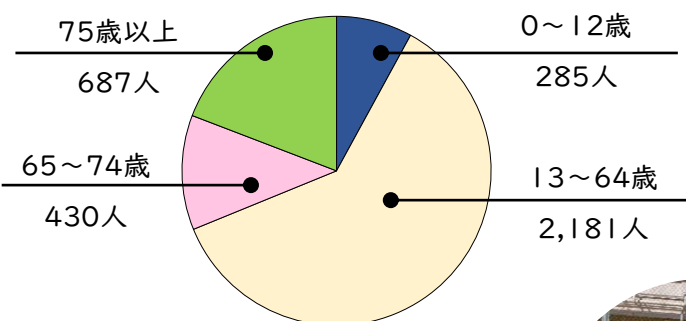
地域情報

●地理・地形

高知市中心部に位置し、官公庁をはじめ文化・体育施設が多くあり、中部には鏡川が流れている。

●校区基礎データ

人口	3,583人
世帯数	2,108世帯
高齢化率	31.17%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



防災区民運動会

●内容

防災に関する競技や小学生に競技内容を考えてもらうなど、防災意識の向上や地域住民の交流を目的として実施するもの。

●成果

地域の各構成団体、地域住民、児童、保護者、教職員と協力し合って実施することで交流の場となった。

協議会の説明

- 設立年月日 平成28年5月20日
(認定年月日 平成28年5月24日)
- 代表者 大家 賢三
- 会員数 24団体程度

活動拠点 第六小学校・出雲大社

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

防災区民運動会
広報誌「かわら版」の発行
餅つき体験イベント
提案しよう！
魅力ある街づくり

▼主体

連携協議会
連携協議会
連携協議会
連携協議会
第六小学校



提案しよう！魅力ある街づくり

●内容

校区内を魅力ある街にするために、第六小学校6年生が提案した事業を実施するもの。

●成果

小学生が提案した事業を地域の大人たちが協力して実施することで、小学生との交流の機会になった。

五台山地域連携協議会

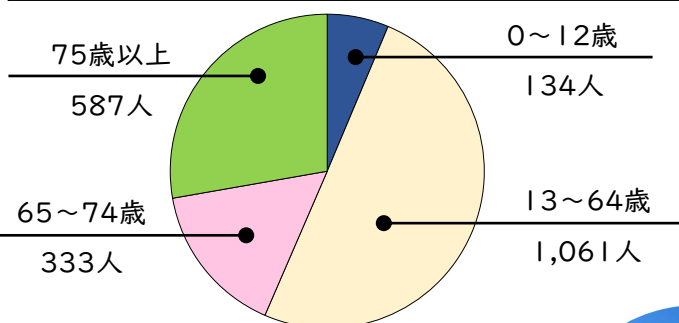
地域情報

●地理・地形

道幅の狭い道が多く、道沿いの住宅やブロック塀が倒壊すると、通れない道が多い。

●校区基礎データ

人口	2,115人
世帯数	1,138世帯
高齢化率	43.50%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



夜の学校～学校に泊まろう～

●内容

非日常的な体験として、夜の学校に泊まり、五台山に関するお話を地域の人から聞いたり、防災食・炊き出し訓練を実施するもの。

●成果

五台山地区に在住する小学生とその保護者を対象に実施した。地区の話聞いて知識を深めたり、炊き出し訓練等の実践訓練は良い経験となった。

協議会の説明

●設立年月日 平成28年6月28日
(認定年月日 平成28年7月15日)

●代表者 谷 巧

●会員数 28団体程度

活動拠点 五台山ふれあいセンター

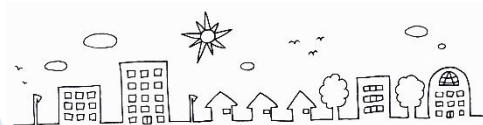
●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

五台山ふるさと夏まつり
どんど焼き
行事カレンダーの発行

▼主体

連携協議会
連携協議会
連携協議会



五台山ふるさと夏まつり

●内容

五台山地域のにぎわい創出と地域活性化を目的として、餅投げや花火大会、こどもたちによるよさこい踊り、演奏等が行われた。

●成果

地域住民の交流促進及び世代間のつながりの強化につながった。

鏡地域連携協議会

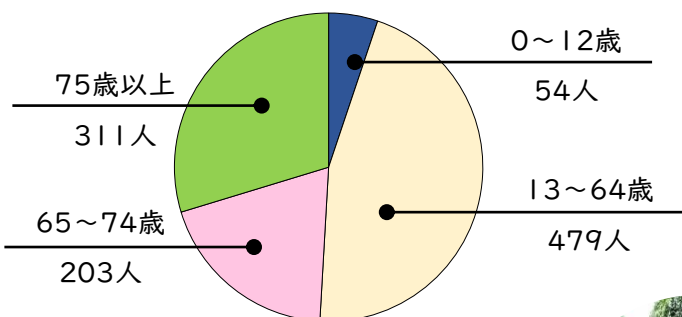
地域情報

●地理・地形

急峻な山々、鏡川とダムの湖面、農地や山村集落により構成されている。

●校区基礎データ

人口	1,047人
世帯数	531世帯
高齢化率	49.09%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



かがみ桜まつり

●内容

約300本の桜が並び、鏡ダムを臨む土佐鏡湖公園周辺において、田舎ずし等の販売やカラオケ大会などが行われた。

●成果

毎年約5,000人が訪れる地域の恒例行事として、地域内外から多くの来場者があり、桜を楽しみながら交流を深める場となった。また、地域の魅力発信及びにぎわい創出につながった。

協議会の説明

●設立年月日 平成28年6月24日
(認定年月日 平成28年7月22日)

●代表者 倉橋 三和

●会員数 40団体程度

活動拠点 中山間地域構造改善センター

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

かがみ文化祭
地域課題の検討
広報誌の発行
鏡夏まつり
かがみ桜まつり

▼主体

連携協議会
連携協議会
連携協議会
実行委員会



広報紙の発行

●内容

地域の行事予定や実施された行事の記事を掲載することにより、協議会自体の広報と地域内行事の活性化を図るもの。

●成果

効率よく広報紙にまとめ、継続して発行したことで、広報紙の認知度・重要性が増し、地域住民により親しまれるようになった。

長浜・御畳瀬連携協議会

地域情報

●地理・地形

長浜は、太平洋に面した長浜海岸や宇賀山など自然に恵まれた地域で、神社や寺など歴史的趣のある建築物も多い。御畳瀬は、浦戸湾内の西部に位置し、漁業のまちとして発展してきた。

●校区基礎データ

	長浜	御畳瀬
0～12歳	704人	1人
13～64歳	5,484人	190人
65歳～74歳	1,351人	79人
75歳以上	2,215人	211人
人口の合計	9,754人	481人
世帯数	5,401世帯	294世帯
高齢化率	36.56%	60.29%

【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



ユリ花アレンジメント教室

●内容

地元特産のユリを使ったアレンジメント教室を小学生対象に行うもの。

●成果

地元の特産物に親しみをもち、植物との関わり方や創造性を育む一助となった。



協議会の説明

●設立年月日 平成28年8月30日
（認定年月日 平成28年9月8日）

●代表者 大久保 千堯

●会員数 37団体程度

活動拠点 長浜ふれあいセンター

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

ユリ花アレンジメント教室
交流促進イベントの共催
「みませ祭」
県立大学交流促進事業
88ロードボランティア
連携事業

▼主体

連携協議会
実行委員会
連携協議会
連携協議会



交流促進イベント共催事業

●内容

「みませ祭」を共催することにより、地域の発展に寄与するもの。

●成果

長浜・御畳瀬地区の交流が図られ、理解促進に繋がった。

秦地域連携協議会

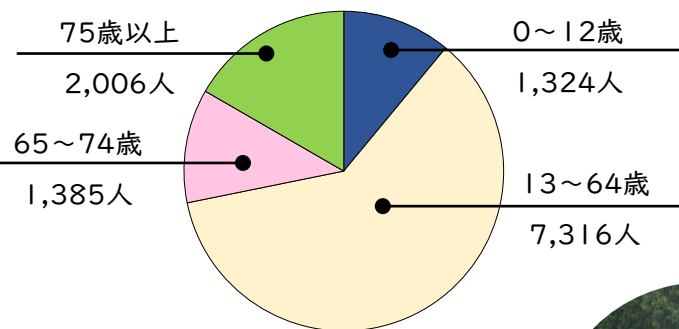
地域情報

●地理・地形

北は山が多くあり、南はベッドタウンとしての機能を果たしている。

●校区基礎データ

人口	12,031人
世帯数	5,904世帯
高齢化率	28.19%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



タケノコ狩り体験

●内容

秦小の児童に秦地区最北部の「七ツ淵」を訪ねてもらい、タケノコ狩りの体験や、七ツ淵神社への散策を楽しんでもらうもの。

●成果

住民交流を行うことで、七ツ淵地区の活性化を図るとともに、秦地域の連携を深めることができた。



協議会の説明

●設立年月日 平成28年12月18日
（認定年月日 平成28年12月22日）

●代表者 高井 農陽

●会員数 25団体程度

活動拠点 秦ふれあいセンター

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

秦泉寺公園の管理
フラワーロード
ふれあいキャンプ
タケノコ狩り体験
秦まつり
防災フェア

▼主体

秦泉寺公園愛護会
花いっぱい会
青少協
七ツ淵加工組合
青少協
連携協議会



防災フェア

●内容

日頃の備えと地域の輪で大切な人の命を守ることを目的とし、炊き出し訓練やトリアージ訓練、救命救急訓練、各種展示を行うもの。

●成果

地区団体等の協力で参加者も300人を超え、住民の防災力向上、交流を深めることができた。



潮江南地域連合会（通称：みなみ連合）

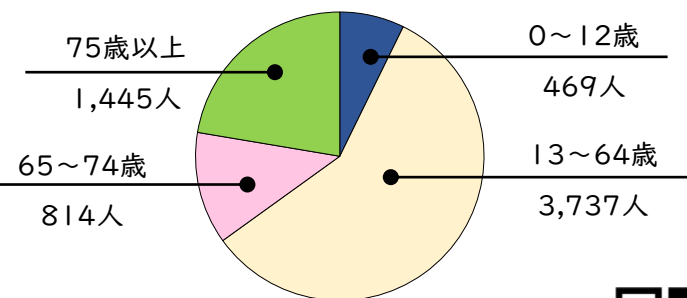
地域情報

●地理・地形

鏡川の最下流に位置し、東部の浦戸湾、南部の鷲尾山山系に囲まれ、北部には宅地整備された市街地が広がっている。

●校区基礎データ

人口	6,465人
世帯数	3,661世帯
高齢化率	34.94%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



子どもたち（地域）の学習・生活支援
～みなみ食堂・子どもサロン～

●内容

子どもたちの学習や食事支援を行っているもの。

●成果

小学校だけでなく、地域団体が連携し協力することによって、子どもたちの支援体制づくりができ、親にとっても心強い活動となった。

協議会の説明

●設立年月日 平成29年2月13日
(認定年月日 平成29年2月17日)

●代表者 楠瀬 紹秀

●会員数 40団体程度

活動拠点 潮江南小学校

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

子どもたちの学習・生活支援
地域防災への取り組み
地域コミュニティの強化
地域安全・環境整備
地域住民の健康増進

▼主体

連携協議会
連携協議会
連携協議会
連携協議会
連携協議会



公式HP



地域コミュニティの強化

●内容

地域団体やコミュニティスクールと連携・協働しながら、地域のコミュニティの強化を図るもの。

●成果

地域の各種団体が連携して行事や運営を行うことができ、地域のコミュニティ力が強化された。

横浜新町小学校区地域内連携協議会

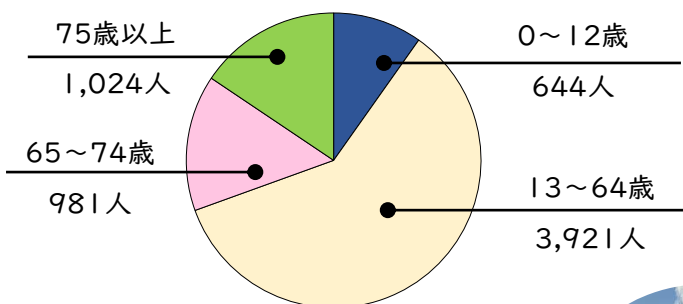
地域情報

●地理・地形

高知市南部に位置しており南は太平洋、東は浦戸湾、北は鷲尾山・宇都山の稜線に囲まれている。

●校区基礎データ

人口	6,570人
世帯数	2,887世帯
高齢化率	30.52%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



横浜新町ふれあい祭り

●内容

地域のつながりをさらに深め、青少年の健全な育成を進めるとともに、心豊かな住みよいまちづくりを進めることを目的に開催するもの。

●成果

継続して開催することにより、次世代への引継ぎもでき、地域のつながりがより深くなっている。

協議会の説明

●設立年月日 平成29年3月18日
(認定年月日 平成29年3月21日)

●代表者 吉村 民雄

●会員数 38団体程度

活動拠点 横浜新町小学校

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

新町ふれあいまつり
マラソンソフトボール
地区運動会
ふれあいとび賞マラソン
防災フェスタ

▼主体

連携協議会
実行委員会
連携協議会
各種団体
交通安全会議
横浜新町小等



地区運動会

●内容

明るく住みよいまちづくりを進めることを目的に地区運動会を開催しているもの。

●成果

競技や応援を通して、チーム間や他チームとの交流が図られることにより、地域のつながりが深まった。

一ツ橋連携協議会

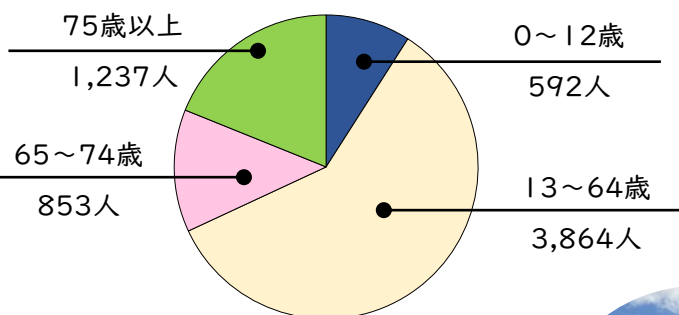
地域情報

●地理・地形

中部には久万川が流れており、北部・中部には宅地整備された市街地が広がっている。

●校区基礎データ

人口	6,546人
世帯数	3,482世帯
高齢化率	31.93%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



土佐市青年団視察研修

●内容

土佐市に赴き、土佐市青年団団長から各地域における青年団の取組事例について学習し、一ツ橋地域の取組に活用していくことを目的に実施するもの。

●成果

親睦が図られ、一ツ橋地区での今後の事業展開を検討するための参考となった。



協議会の説明

●設立年月日 平成29年6月6日
(認定年月日 平成29年6月30日)

●代表者 安原 和宏

●会員数 37団体程度

活動拠点 一ツ橋集会所

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

一ツ橋まつり
研修会
どんど焼き
蓄光シール貼り

▼主体

実行委員会
連携協議会
連携協議会等
連携協議会



どんど焼き

●内容

子どもたちに日本の風習を体験してもらうことを目的として開催したもの。

●成果

幅広い年齢層の地域住民が来場し、子どもだけではなく、大人にも喜んでもらえた。

こようネットワーク

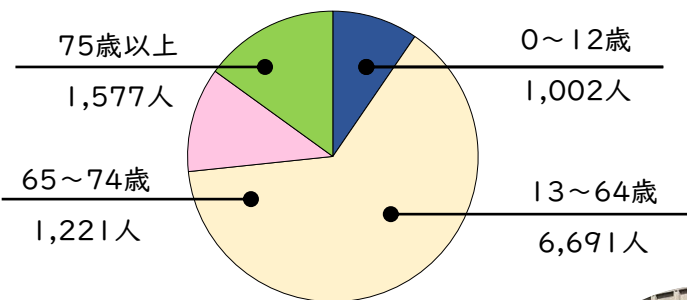
地域情報

●地理・地形

高知駅の東部に位置し、商業施設が多く、中部には高知インターチェンジにつながる県道がある。

●校区基礎データ

人口	10,491人
世帯数	6,000世帯
高齢化率	26.67%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



フェスティバルこよう

●内容

江陽小PTAが町内会単位で実施できなくなった「夏祭り」を復活させて実施しているもの。

●成果

広域のかつ多世代に参加してもらうことで、顔の見える地域コミュニティの再構築につながった。



協議会の説明

- 設立年月日 平成30年6月29日
(認定年月日 平成30年7月5日)
- 代表者 竹埜 誠一
- 会員数 25団体程度

活動拠点 江陽小学校

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

こようフェスティバル
地区運動会
パトロール・ランニング
避難所開設訓練
こようバザー

▼主体

実行委員会
体育会
交通安全会議
江陽小PTA
防災連合会
江陽小PTA等



パトロール・ランニング

●内容

パトラン・ユニフォームを着用して、登下校時に見守り活動を実施するもの。

●成果

校区内の子どもから高齢者等を住民同士が見守る仕組みづくりを目指すことができた。

潮江小校区連絡協議会

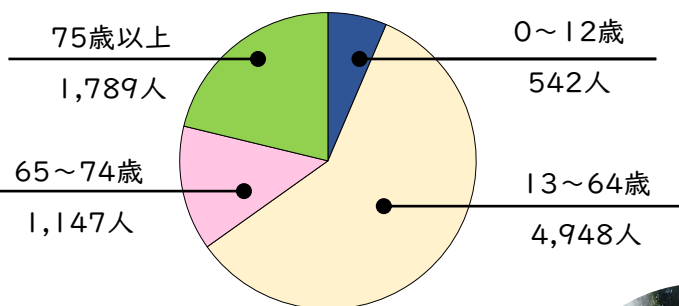
地域情報

●地理・地形

北部に鏡川、西部に筆山などの自然に囲まれ、土地区画整理事業により市街地が広がっている。

●校区基礎データ

人口	8,426人
世帯数	5,006世帯
高齢化率	34.84%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



地域づくり講習会

●内容

潮江地域のこれからの地域づくりについて学ぶために開催するもの。

●成果

他地域の事例やまちづくりについて学ぶことにより、今後の取り組みの検討に活用することができた。

協議会の説明

●設立年月日 平成30年6月2日
(認定年月日 平成30年7月6日)

●代表者 服部 一浩

●会員数 23団体程度

活動拠点 潮江小学校

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

地域づくり講習会
潮江小校区区民運動会
防災フェア
筆山清掃
餅つき大会
(バザー)

▼主体

連携協議会
体育会
防災連合会
筆山を守り育てる会
青少協



防災フェア



●内容

潮江地域に住む住民の防災意識の向上のため、防災訓練を楽しみながら実施できるように工夫して開催するもの。

●成果

防災についての意識向上を図れた。また、参加者同士の交流のとなった。

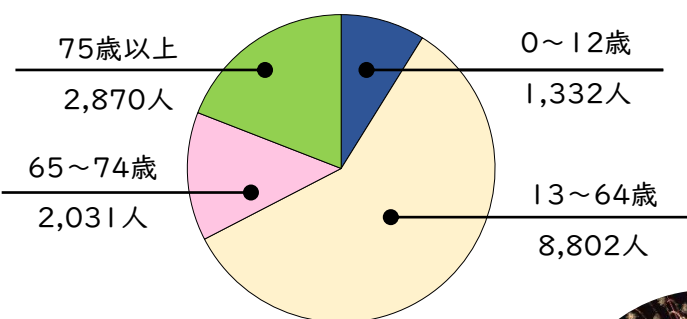
鴨田小学校区地域内連携協議会

地域情報

●地理・地形

神田川、吉野川沿いに広がった平地であり、市街地と南部の山地（柏尾山）から構成されている。

人口	15,035人
世帯数	8,015世帯
高齢化率	32.60%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくのイチオシ!活動



鏡川緑地公園イベント

●内容

鏡川緑地公園を地域の財産として活用し、自然環境の保全と、鴨田地区や周辺地区の住民の交流を図るもの。

●成果

地域及び近隣の多様な年代の関係者が集い、今後の町内会や防災活動の活性化につながった。

協議会の説明

●設立年月日 平成30年7月28日
(認定年月日 平成30年8月5日)

●代表者 大峰 勝

●会員数 18団体程度

活動拠点 鴨田ふれあいセンター

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

鏡川緑地公園イベント
広報誌の発行
区民運動会

▼主体

実行委員会
連携協議会
体育会



広報誌の発行

●内容

学校、各種団体、地域活動等の情報を地域で共有することによって、コミュニティ活動の活性化を図るもの。

●成果

地域内だけではなく、各種イベントにおいても配布し、広く周知することができた。

なめがわ連携協議会

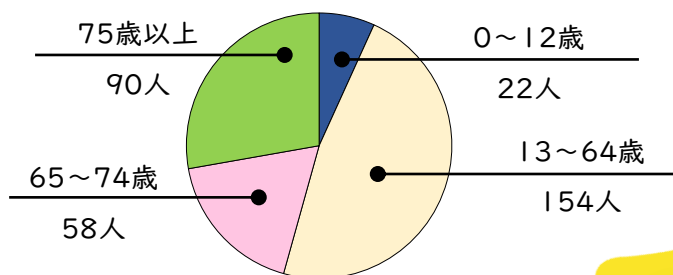
地域情報

●地理・地形

都市計画区域外であり、農業集落が形成されている。深く入り込んだ谷沿いに集落があり、地すべり危険箇所や急傾斜地崩壊危険箇所に広く指定されている。

●校区基礎データ

人口	324人
世帯数	159世帯
高齢化率	45.68%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



なめがわ連携図書館

●内容

行川地区公民館の1階で、学校からの廃棄図書や寄付された書籍を活用し、読書スペースを設置することにより住民同士の親睦を深め、子どもたちの健全育成を図るもの。

●成果

学校が早く終わる水曜日に開館することで、子どもたちの居場所づくりにつながっているほか、地域住民の情報交換の場としても機能している。

協議会の説明

- 設立年月日 令和元年6月1日
(認定年月日 令和元年6月19日)
- 代表者 脇田 行治
- 会員数 20団体程度

活動拠点 行川地区公民館

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

▼主体

行事カレンダーの作成・配布
城ヶ森お花見ウォーク
行川夏祭り
広報誌の発行
なめがわ連携図書館

連携協議会
連携協議会
実行委員会
連携協議会
連携協議会



ぎんちゃん



行川夏祭り

●内容

行川地区公民館や行川学園PTA、高原会、消防団など、地域全体で取り組む行事として実施するもの。

●成果

地域内外の住民同士の交流や地域内各種団体の交流による連携協力体制が構築できた。

介良地区連携協議会

地域情報

●地理・地形

高知市の東部に位置し、新旧の住宅地が混在している。また、豊かな自然や史跡に恵まれている。

●校区基礎データ

	介良	介良潮見台
0～12歳	695人	391人
13～64歳	4,339人	2,896人
65歳～74歳	862人	789人
75歳以上	1,198人	878人
人口の合計	7,094人	4,954人
世帯数	3,561世帯	2,370世帯
高齢化率	29.04%	33.65%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動

行事カレンダーの作成・発行

●内容

介良地区連携協議会所属団体を中心とした介良地区（介良中学校区）の各種行事が一目で分かるカレンダーを作成し、活動区域内の全世帯に配布することで、介良地区連携協議会のPRと各種団体及び行事の振興を図るもの。

●成果

住民の参加・交流を促し、各種団体間の連携・協力体制の強化に繋がった。



協議会の説明

- 設立年月日 令和元年7月6日
(認定年月日 令和元年7月19日)
- 代表者 横山 成郎
- 会員数 31団体程度

活動拠点 介良ふれあいセンター

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

行事カレンダーの作成・配布
あいさつ運動
ふれあいまつり
史跡めぐりハイキング
よさこい事業

▼主体

連携協議会
連携協議会
実行委員会
体育会
実行委員会



介良防災・ふれあいフェスタ

●内容

介良小学校の避難訓練と介良ふれあいまつりを合同開催し、子どもたちによる各種ステージ発表、スタンプラリー、炊き出し、起震車体験などの防災体験ブース、各種地域団体のPRブースが実施された。

●成果

地域住民の交流促進が図られるとともに、防災意識の向上につながった。また、連携協議会加入団体の活動を地域に広く周知する機会となった。

大津まちづくり連携協議会

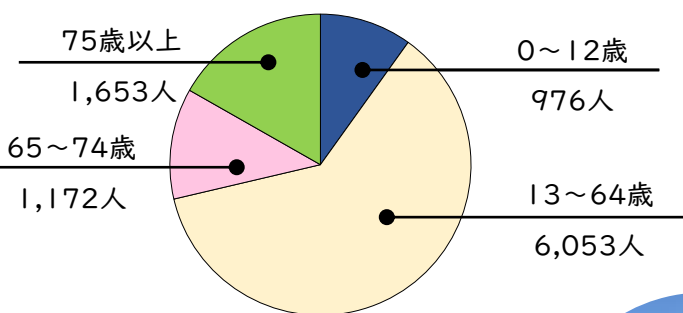
地域情報

●地理・地形

地形が平坦で低く、東西方向に流れる国分川、舟入川に沿って、農地や市街地などが広がっている。

●校区基礎データ

人口	9,854人
世帯数	5,018世帯
高齢化率	28.67%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



おおつ祭り

●内容

毎年、8月第三週日曜日に大津地区全域の住民を対象にして実施されるもの。

●成果

大津住民の親睦の場を創ると同時に、各種団体の意思の疎通を図る場を作ることができた。

協議会の説明

●設立年月日 令和元年7月17日
(認定年月日 令和元年7月30日)

●代表者 濱田 敏裕

●会員数 34団体程度

活動拠点 大津ふれあいセンター

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

おおつ祭り
こじゃんと楽しめ！
大津フェスティバル
大津食品工業団地と
学校通学路周辺の一斉清掃

▼主体

実行委員会
大津小PTA
連携協議会
連携協議会



こじゃんと楽しめ！大津フェスティバル

●内容

地域のつながりをさらに深め、子どもたちの思い出に残るお祭りを開催することで、地域への愛着を育成するもの。

●成果

地域の活性化につながりや地域住民同士のつながりの強化内繋がった。

また、子どもたちにとって思い出に残るお祭りとなり、地域への愛着に繋げることができた。

潮江東

小学校区地域内連携協議会（通称：ひがし連携）



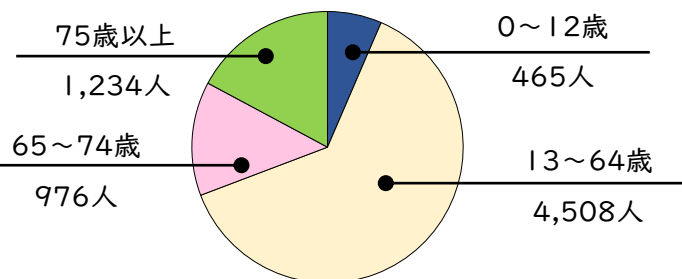
地域情報

●地理・地形

新興住宅地であり、潮江地区の他の小学校区に比べると比較的歴史が新しい地域で、都市型のコミュニティである。

●校区基礎データ

人口	7,183人
世帯数	4,380世帯
高齢化率	30.77%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動

情報共有・広報事業

●内容

所属団体の各種行事が一目でわかるカレンダーを作成し、活動区域内の全世帯に配布したもの。

●成果

「ひがし連携」のPRとなるとともに、潮江東小学校区の各種行事を知ってもらう機会となった。また、地域情報共有のツールとすることができた。

協議会の説明

- 設立年月日 令和元年10月25日
(認定年月日 令和元年11月8日)
- 代表者 中野 隆史
- 会員数 14団体程度

活動拠点 潮江東小学校

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

連携活動推進事業
情報共有・広報事業
ホームページの保守・管理
公園及び周辺の清掃

▼主体

連携協議会
連携協議会
連携協議会
連携協議会



ひがし連携
ホームページ



既存の活動への参加・応援

●内容

地域団体の活動に積極的にかかわり、地域内の連携を推進し、協力体制を構築するもの。

●成果

地域内の住民同士の交流の促進につながる事業に参加し、地域内の交流が図れた。
また、各団体の活動を応援することで、団体同士の連携の推進や協力体制の構築につながった。

江ノ口連携協議会（愛称：江ノ口plus）



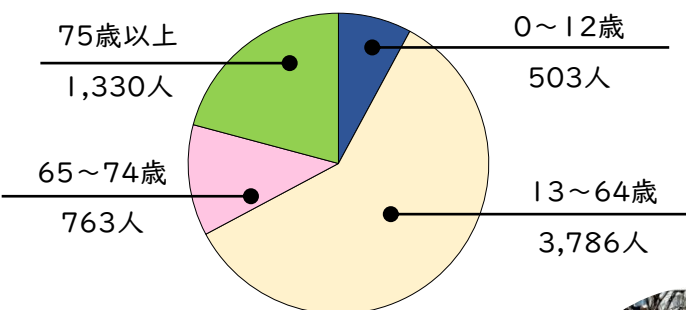
地域情報

●地理・地形

高知市の中心部に位置し、学校や保育園などが多く、新興住宅地が密集している。

●校区基礎データ

人口	6,382人
世帯数	3,890世帯
高齢化率	32.80%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



コミュニティ計画の推進

●内容

令和6年度に策定した江ノ口地域コミュニティ計画の推進を行うもの

●成果

地区内各種団体の交流や地域の現状把握、ステッカーの作成など、コミュニティ計画の推進を行い、地域の活性化に取り組んだ。



協議会の説明

- 設立年月日 令和2年10月19日
(認定年月日 令和2年10月29日)

- 代表者 門田 浩人

- 会員数 11団体程度

活動拠点 江ノ口小学校

- 取組事業（一部抜粋）

▼事業名

区民運動会
江ノ口まつり
コミュニティ計画の推進

▼主体

体育会
実行委員会
連携協議会



江ノ口まつり

●内容

令和7年度で17回目の開催を迎えた、500人近くの住民が参加する江ノ口地域の夏祭り。

●成果

江ノ口小学校鼓笛隊の進行、愛宕中学校吹奏楽部の演奏、よさこいチームによる鳴子踊りが盛況だった。

一宮東連携協議会（愛称：一宮東をつなぐ会）

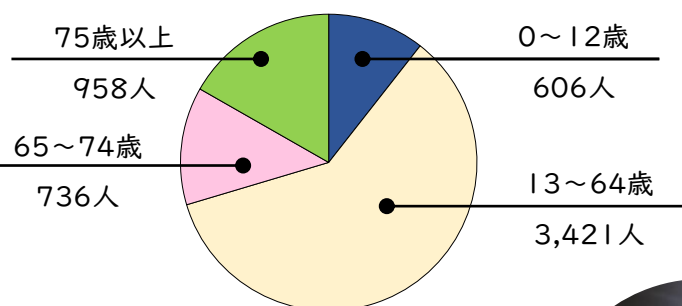
地域情報

●地理・地形

高知市の東北部に位置し、県道沿いに多くの商業施設や事業所が立地している。

●校区基礎データ

人口	5,721人
世帯数	2,846世帯
高齢化率	29.61%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



一宮東ふれあい夏祭り

●内容

子どもたちが楽しめる催しや地域住民等による舞台、花火などを実施するもの。

●成果

恒例の夏祭りをとおして一宮東地区の住民が楽しめ、世代を超えた交流が生まれている。

協議会の説明

●設立年月日 令和3年7月16日
（認定年月日 令和3年10月13日）

●代表者 濱渦 海南男

●会員数 20団体程度

活動拠点 一宮東小学校

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

一宮東ふれあい夏祭り
一宮東ふれあい運動会
広報誌の発行
避難所開設訓練

▼主体

連携協議会
体育会
連携協議会
防災協議会



一宮東ふれあい運動会

●内容

パン食い競争や玉入れ、綱引きなど子どもからお年寄りまで楽しめる競技を実施するもの。

●成果

体を動かすことによる健康増進、また、競技をとおして地域住民同士の交流が促進された。



いずみの森連携協議会

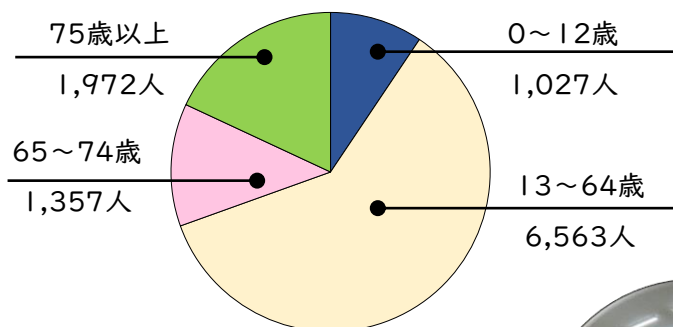
地域情報

●地理・地形

高知市の東北部に位置し、高速道路や北部環状線等他の地区や都市へのアクセスに優れている。

●校区基礎データ

人口	10,919人
世帯数	5,750世帯
高齢化率	30.49%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

イチオシ!活動



いずみの森整備

●内容

泉野小学校の裏山にあるアスレチック広場のコース及び遊具等の整備を行うもの。

●成果

アスレチックの整備を行うとともに、泉野小学校の児童たちが描いた看板等も新たに設置し、地域住民と児童たちとの交流につながった。



協議会の説明

- 設立年月日 令和6年3月21日
(認定年月日 令和6年3月26日)
- 代表者 川原 秀人
- 会員数 21団体程度

活動拠点 泉野小学校

●取組事業（一部抜粋）

▼事業名

いずみの森整備
サマーフェスティバル
泉野小学校避難所
開設訓練

▼主体

連携協議会
泉野小PTA
泉野小学校区
防災連合会



サマーフェスティバル

●内容

地域のつながりをさらに深め、子どもたちの思い出に残るお祭りを開催するもの。
模擬店や子ども相撲、花火等の催しを行う。

●成果

地域のお祭りとして発展し、参加団体や地域住民との交流の輪が広がった。

一宮小校区連携協議会

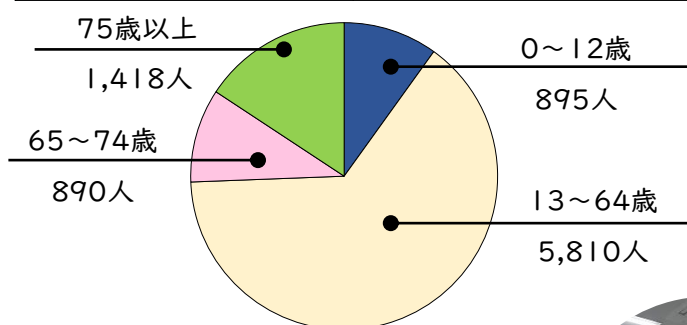
地域情報

●地理・地形

高知市の東北部に位置し、高速道路や北部環状線等、他の地区や都市へのアクセスに優れている。

●校区基礎データ

人口	9,013人
世帯数	4,748世帯
高齢化率	25.61%



【出典】高知市住民基本台帳（令和8年4月1日時点）

おらんちくの

取組む予定の活動

夏まつりの開催

●内容

地域のつながりをさらに深め、子どもたちの思い出に残るお祭りの開催に向けての検討を行っている。模擬店やゲームコーナー、花火等の催しを行う。



子ども会の設立

●内容

小学校区を対象に「子どもたちのやりたい！」や「保護者のやりたい」を叶えることが出来る子ども会を立ち上げる。

協議会の説明

- 設立年月日 令和7年6月26日
(認定年月日 令和7年7月1日)
- 代表者 近森 佐代
- 会員数 20団体程度

活動拠点 一宮ふれあいセンター

●取組予定事業

▼事業名

行事カレンダーの発行
子ども会の設立
夏まつりの開催にむけた協議

▼主体

連携協議会
連携協議会
連携協議会



地域内連携協議会への支援

地域内連携協議会活動促進事業費補助金

地域内連携協議会活動促進事業費補助金は、高知市市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例（平成15年条例第13号）に規定するパートナーシップに基づく市民、NPO、事業者及び市の協働によるまちづくりを推進するため、高知市地域内連携協議会を対象に交付する補助金です。



補助対象者は「**地域内連携協議会として認定を受けた団体**」です。

補助金の対象は、地域内の連携を促進・強化し、地域の活性化に資する事業等です。

また、前年度までにコミュニティ計画を策定し、当該計画を推進する認定団体については、補助金額が増額となります。

補助金額は以下の表の額を限度とし、市の予算の範囲内において市長が認める額です。

補助対象者	地域内連携協議会として 認定を受けた団体	前年度までにコミュニティ計画を策定し、 当該計画を推進する認定団体
補助金額	上限 40万円（年額）	上限 100万円（年額） ※ 60万円上乗せ
主な内容	安定的な組織の運営を図るための支援 地域課題の解決、地域の活性化を図るための支援 地域共生社会の実現に向けた地域づくりを図るための支援 など	

また、補助金の交付の対象となる経費（以下「補助対象経費」という。）及び補助基準額は、下の表に掲げるものです。

補助対象経費	補助対象外経費	補助基準額
(1) 謝礼金等 (2) 旅費交通費 (3) 消耗品の購入費 (4) 印刷製本費 (5) 燃料費 (6) 通信費 (7) 手数料 (8) 保険料 (9) 委託料 (10) 使用料賃借料 (11) 備品の購入費 (12) 所有備品の修繕費 (13) 負担金分担金 (14) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認めるもの	(1) 見舞金、慶弔費、贈答等の交際費 (2) 商品券等の金券の購入に要する費用 (3) アルコール類の購入又は飲食を主たる目的とした会合等の飲食費 (4) 事業全体を委託する場合の委託料 (5) 土地、家屋等の不動産の取得、造成、修理、修繕、補償及び保険に要する費用 (6) 領収書等により、補助事業者が支払ったことを明確に確認することができない費用 (7) 補助事業の実施に直接関係のないものに要する費用 (8) 前各号に掲げるもののほか、市長が社会通念上適切でないと認める費用	次の各号に掲げる補助事業者の区分に応じ、当該各号に定める額 (1) 第6条の申請の日の属する年度（以下「申請年度」という。）の前年度までにコミュニティ計画を策定し、当該計画を推進する認定団体（市長がこれに準ずると認める団体を含む。） 100万円 (2) 前号に該当しない認定団体 40万円

詳細は「高知市地域内連携協議会活動促進事業費補助金補助金～申請の手引き～」をご覧ください。

地域内連携協議会への支援

地域活動応援隊（地援隊）

地域活動応援隊とは、行政の協働による地域づくりの“つなぎ役”として地域の会議や地域行事に参加し、地域を応援する職員のことです。

地域の現状・課題に触れる機会を確保し、職員の意識向上を図ることを目指しており、地域の皆様との交流や活動を通して、人と人がつながる「地域共生社会の実現」に向けた職員の意識向上と育成を図ります。

地域活動応援隊の役割



1 会議の状況等の行政への報告

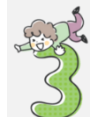
地域内連携協議会の会議等への参加を通じて、地域の実態や課題等の把握に努め、行政（担当課や関係機関）への報告を行います。



2

2 地域への行政情報等の伝達

行政が有する情報や地域に関する情報など、必要に応じた様々な情報を地域へ提供します。また、地域の実態や課題等に応じた行政機関の支援制度の情報を収集し、地域へ提供します。



3

3 効果的・円滑な会議の進行への補助

地域における課題の解決に向けた話し合いの進行を補助します。



4

4 窓口の担当課・関係機関を紹介

会議等の場で出された意見・要望等に対して、窓口となる担当課や関係機関を紹介します。



5

5 地域行事への協力

地域内連携協議会主催・共催で地域から要望があった場合、行事運営の協力をします。



6

6 その他、地援隊の設置目的を達成するために必要なこと

地域住民との交流、地域情報の収集、研修への参加等

地域活動応援隊の配置人数

地域活動応援隊は、地域内連携協議会が設立されている地域へ配置されています。

1ブロック（3～6地域）につき

10～20人程度

課長補佐級以下の公募職員及び採用3年目職員・係長2年目職員を任命（職員の居住地域をベースに担当ブロックを決定）

※ブロック内の会議・イベント数によって変わります。



地域内連携協議会への支援

コミュニティ計画の策定

コミュニティ計画とは、住民自治を基礎とした住民の参加、相互理解及び連帯のもと策定される地域の将来像やまちづくり活動等に関する計画として市長が認めるものです。

コミュニティ計画の策定は、「地域コミュニティの再構築」の取組において、地域内連携協議会がその活動に計画性と実行性を持ち、地域住民の取組の指針として、将来にわたって地域のまちづくりを持続可能なものとしていくことをねらいとしています。

コミュニティ計画を策定・推進していくことで、地域内での情報共有が図られ、住民による地域課題の把握、解決策の検討を経て、地域の活性化に結び付いていくことが期待されます。

コミュニティ計画の策定の際には、地域内連携協議会活動促進事業費補助金の他に、コミュニティ計画策定補助金が使用できます。

補助対象者	地域内連携協議会として認定を受けた団体
補助金額	上限25万円（年額）
主な内容	コミュニティ計画を新たに策定するための支援



れんけい・ぼうさい大交流会



令和6年度まで、高知市においては、地域コミュニティ推進課が主催する「地域内連携協議会全体交流会」と、自主防災組織連絡協議会（事務局：地域防災推進課）が主催する「自主防災活動事例発表会」を、それぞれ毎年実施してきました。令和7年度は、「地域コミュニティ」と「防災」の双方の視点や課題を共有し、今後の更なる協力関係構築のきっかけとすることや、地域の皆様の負担軽減を目的として、2つの会を重ね合わせ、「れんけい・ぼうさい大交流会」として開催しました。



地域内連携協議会の活動紹介

令和8年（2026年）6月

高知市市民協働部 地域コミュニティ推進課

〒780-8571 高知市鷹匠町2丁目1番43号

Tel 088-823-9080 Fax 088-824-9794

E-mail kc-102000@city.kochi.lg.jp

